



びっきー

第11号

【学校教育目標】

自ら学び心豊かにたくましく
生きる生徒の育成

先日、8月28日(水)5時過ぎに「大雨特別警報」が発令され、1時間に100mm以上の猛烈な雨が降り、土砂崩れや浸水による災害が非常に高く、直ちに命を守るために最善を尽くす必要のある警戒レベル5が発令され、町長自ら防災無線で呼びかけるなど、大雨に対して、恐怖を感じた記録的な豪雨となりました。本町も、床下浸水や自家用車の浸水など被害を受けられたご家庭や地域もあったと聞いております。県内でも多くの家屋の床上・床下浸水、道路の冠水、土砂崩れ、隣町の大町町でも病院が孤立したり、鉄工所から大量の油が流出したり、佐賀県内に大きな被害をもたらしました。

この大雨で、犠牲になられたご家族のお悔やみを申し上げるとともに、一刻も早い復興を心より願うところで

第2学期始業式

9月2日(月)から令和元年度2学期が始業しました。8月は8, 9, 21~28日の8日間、授業時数確保のため、授業日として生徒たちは登校していましたが、生徒たちに大きな事件や事故もなく、2学期を迎えられたことをうれしく思います。43日間の夏休みは、「京都アニメーション」放火殺人事件、高齢者による交通事故、ひき逃げ、あおり運転、日韓関係の悪化、長引く香港のデモなど暗いニュースが多かったように思います。また、全国各地で猛暑が報道され、熱中症で亡くなられた方もおられ、「酷暑」のイメージが大きかった夏でしたが、そういう猛暑の夏も確実に進み、「夏の蟬の声」も少なくなり、朝夕方は「秋の虫の声」に変わってきました。

2学期始業式に話をしたことを紹介します。ご家庭でも応援してください。

さて、1学期の終業式に、君たちに宿題を出しました。覚えていますか？夏休みに、将来の自分について、じっくり向き合い、将来、どんな仕事に就きたいのか？自分はどんな分野で活躍したいのか？そのためには、今何を頑張らなければならないのか？志を立ててくださいということをお願いしました。2学期は自己の志に近づけるよう、学習にも力を入れる学期にしてください。そのために、2つのことを徹底して実施してください。

1つ目は「授業に集中し、今日は何を学び、何ができるようになったか」を毎時間振り返ってください。

ただ、先生の説明を聞いて、黒板に書かれたことをノートに書く。練習問題を1人でがんばって解く。わからない問題があったら、とりあえず答えを赤ペンで書く。これでは消極的です。「先生の説明を聞くこと」と「ノートを取ること」はどちらが大切だと思いますか？どちらも大切ですが、ノートを綺麗に取ることに集中しすぎて、先生の話を聞いていない人がいます。これではダメです。まずは、先生の話をきちんと聞いてください。また、先生の指示も大切です。指示を聞いていなくて、他の人は既にやっているのに何をすればよいかわからず、気づいた時には時間がきてしまった。という経験がある人もいます。毎時間どの教科も「今日のめあて」と「今日の学習のまとめ」はきちんと黒板に示されていると思います。今日のその教科の学習が何だったのか。自分はできるようになったのか？きちんと振り返りをしてください。「あまりよくわからなかった」「いいや、後で勉強しよう」とか「テスト前にやろう」と処理しまっている人も多いのではないかと思います。わからないものがいっぱい貯まって、テスト前に復習できない量になったという経験を持つ人もいます。わからなかったものは、その日のうちに理解をしてください。

2つ目は家庭学習です。「嫌いなことを後回しにするな」ということです。

人は、自分が好きなことはやるが、嫌いなことは後回しにする傾向にあります。君たちのやりたくないこと嫌いなことの第1位といえば「勉強・宿題」だと思います。後回しどころかこの中にはやらない人もいます。例えば、自学ノートを何日分も貯めて、昼休みや放課後に先生からやらされ、部活動にも行けず、ますます勉強が嫌いになったり、学校に行きたくなくなったりする人もいます。大人になっても勉強しないといけない機会は多々あります。仕事の業務内容についてとか、資格取得とか。単純に「好き嫌い」で優先順位が決まってしまうパターンの『後回しの勉強』結局のところ『後回し』にしてもメリットがないし、結局はやることになるし、自分への負担しか増えないこととなります。大人になって会社に出て、後回し癖が治ってなかったら、会社や他の人にも迷惑をかけることとなります。今のうちに、治してもらいたと思います。自分は嫌いなことを「後回し」にしているなどしっかり自覚できている人は、あとは行動するだけです。



1学期、文化部の人たちが、ゲームと家庭学習の寸劇で発表してくれました。覚えていますか？好きなゲームを帰宅して就寝まで限られた時間、好きなだけしたら宿題はしたくなるのは当たり前だと思います。

少し話は変わりますが、ご馳走、給食でもいいですが、あなたたちは好きなものから食べますか？好きなものは最後に食べるタイプですか？全く気にしないで食べますか？ちょっと聞いてみたいと思います。ご飯は好きなものでも嫌いなものでも自分に与えられた量を食べることになるので、好きなものから食べても嫌いなものから食べても、与えられたノルマを消化するのでもいいですが、先程のゲームと勉強でいえば、好きなゲームを精一杯して、嫌いな宿題に手をつけない人は、「好きな食べ物だけ食べて、嫌いな苦手なものは残す」タイプということになります。あまりに身勝手なタイプと思いませんか？

「嫌いな勉強を後回しにしない」ことを2学期が始まった今日から実践してください。

さて、昨年12月に県の学習状況調査があり、先生たちは2つ目標を立てました。そのうちの1つが「平日の家庭学習の時間を100分以上の生徒を70%以上にする」という目標です。昨年は100分以上している生徒が60%位だったので、70%に設定しました。しかし、現在100分以上している人はなんと35.2%でした。目標達成するどころか、目標の半分です。さすがにショックを受けました。もしかしたら、今年の卒業生ががんばっていて、昨年度の3年生がいなくなって、下がったのかもわかりません。

競争相手は江北中学校内だけではなくありません。県内や全国に同級生はたくさんいます。調査はあっていませんが、もしかするとゲームや動画サイトのネットを利用している割合は、江北中は全国でも上位を占めているかも知れませんね。

すべては気持ちの持ちようです。自分から行動しなければ何も変わらない。それだけ忘れずにいてもらいたと思います。

夏休みに私から宿題を出した自分の将来の目標、志をしっかり立て、

1つ目に「授業に集中し、今日は何を学び、何ができるようになったか」を毎時間振ること。わからないことを貯めない。

2つ目に「嫌いなことを後回しにするな」帰宅したらゲームやネットより宿題を先にやる。「時間を有効に活用すること」ということを話しました。

2学期は自己の志に近づけるよう、学習にも力を入れる学期にしてください。

誰にとっても居場所のある江北中をさらに作り上げ、それぞれの志に近づけるような充実した2学期にしてください。